

令和7年6月23日

会員 各位

公益社団法人新潟県薬剤師会  
会長 荻野 構一

### 「使ってみよう、トレーシングレポート事例集」の開催について

平素より当会運営にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、薬局薬剤師には、薬剤師が得た患者情報をもとにガイドラインに沿った薬学的アセスメントを実施し、患者特性に応じた評価についてトレーシングレポートで医師等に情報提供や処方提案を行う等、対人業務の強化が求められています。

対人業務は調剤報酬でも評価されており、今後拡大していくことが予想されますが、トレーシングレポート作成に苦手意識を感じている薬剤師も多いと推測されます。

そこで、当会では薬学的アセスメントとトレーシングレポートの作成の手法、書き方のコツを学ぶ機会として、標記研修会を下記のとおり開催いたします。

なお、本研修は令和5年度に作成した「情報提供・処方提案実践のためのトレーシングレポート事例集」の内容を中心に、昨年度開催した「情報提供・処方提案スキルアップ研修会」を再編したものです。是非、ご受講ください。

#### 記

**主催**：新潟県薬剤師研修協議会／新潟県薬剤師会

**日時**：令和7年7月24日（木）19：20～21：00

**開催方法**：web研修

**受講料**：会員 無料、会員以外 3,000円

**定員**：490名（先着順。新潟県外からも参加可能。）

**申込み**：日本薬剤師会研修プラットフォームから7月14日（月）までにお申し込みください。<https://x.gd/pxuYG>



**次第**：講演「使ってみよう、トレーシングレポート事例集」

講師：新潟県薬剤師会 副会長 渡部 学

- ・ガイドラインに基づく薬学的アセスメントと実践
- ・トレーシングレポートの書き方と伝え方
- ・トレーシングレポートの事例紹介と作成のポイント

**研修単位**：日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度「1単位」を付与予定です。ご希望の方は予めPECSにご登録ください。

**その他**：プロフェッショナルスタンダード（PS）は主に「2. 医薬品の適正使用」に該当します。JPALSコードは「15-2025-0011-101」です。

**問合せ**：公益社団法人新潟県薬剤師会 事務局担当 齊藤、岡田

電話 025-281-7730、FAX 025-281-7735、  
メール bungyou@niiyaku.or.jp